

「レジ袋無料配布の取り止め」に係るアンケート調査の結果について

県では、平成21年2月2日(月)から県内の主要な食品スーパー、総合スーパー、百貨店、ホームセンター、クリーニング店24事業者・231店舗で実施した「レジ袋無料配布の取り止め」について、今後の参考とするため、参加事業者に対するアンケート調査を実施しました。その結果を取りまとめたので、お知らせします。

○目 的:レジ袋利用実態等の把握のため

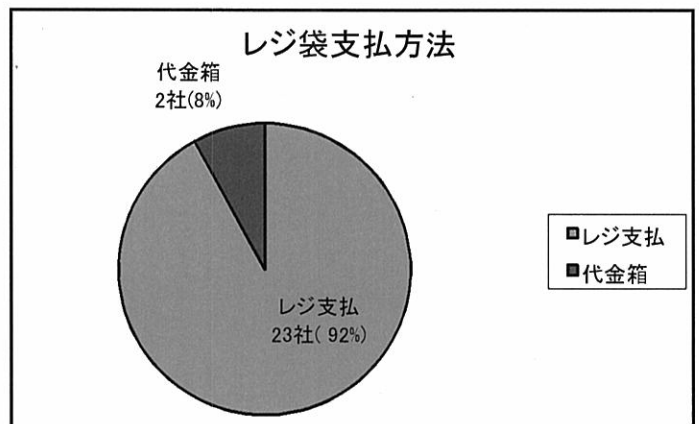
○調査期間:平成21年2月2日～平成21年2月28日の1ヶ月間のレジ袋辞退率等

○対 象 者:協定に参加した 24 事業者(231 店舗)

1 レジ袋代金の支払い方法は、どのようになっていますか。(複数回答あり)

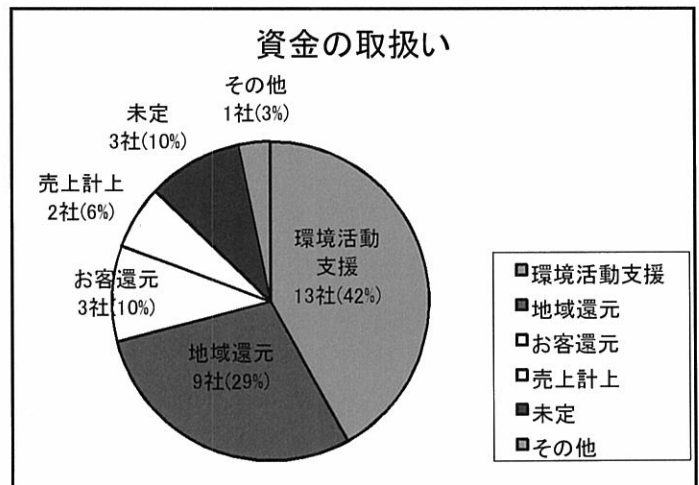
レジ袋代金の支払い方法は、「レジ支払」が23社、「代金箱」が2社となっている。

なお、レジ支払と代金箱の併用が1社となっている。



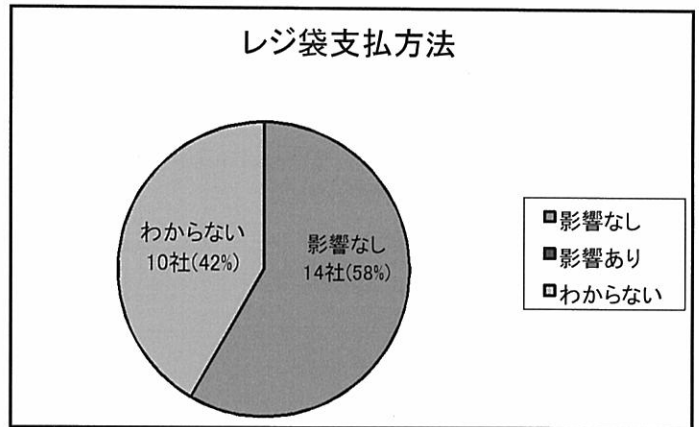
2 レジ袋の収益金があった場合、資金の取扱いについてどのように活用する予定ですか。(複数回答あり)

使途予定としては、「環境活動支援」が13社と最も多く、次いで、「地域還元」が9社、「お客還元」が3社、「売上計上」が2社、「未定」が3社、「その他(自社リサイクル推進活動も含めた環境活動に活用予定)」が1社となっている。



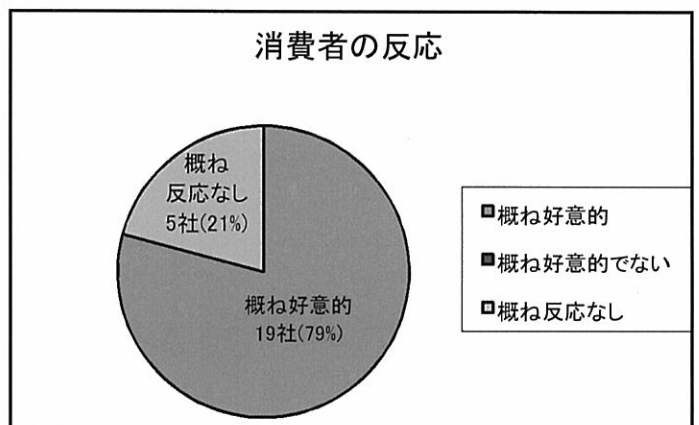
3 売上への影響はありましたか。

売上げに対する影響について、「影響なし」が14社、「わからない」が10社で、「影響あり」という回答はなかった。



4 お客の反応は、総じてどのような反応でしたか。

お客の反応について、「概ね好意的」であったと回答したのは19社、「概ね反応なし」は5社であり、「概ね好意的でない」と回答したのはなかった。



5 貴社が、今回、第1次協定に参加し、「レジ袋無料配布の取り止め」を実施したことについて、どのように評価していますか。

参加事業者の評価について、「プラスであった」とするのは18社、「どちらとも言えない」が6社であり、「マイナスであった」という事業者はなかった。

